

# つばき

第31号

平成三十年三月二十日発行  
松山中央高校家庭クラブ



## 「もぐもぐタイム」

校長 藻利 毅



今年も、家庭クラブを代表して会長の安野光咲さんが干支（戌）のマスコットを持ってきてくれました。和光苑の皆さんと同様、校長室にもなくてはならないものになっています。プードル、可愛いですね。毎年ありがとう。家庭クラブの活動内容は実に多彩ですが、今回は「食」に焦点を当ててみたいと思います。活動の中にも、中央祭エンジンヨイクッキングやクリスマススイーツ講習会があり、私もクリスマスフルーツタルト、ご相伴に与りました。とてもおいしかったです。参加した人たちの幸せな表情を見ると、こちらまで一緒に幸せな気持ちになつてきます。先日、同じような表情を見つめました。平昌五輪で見事銅メダルを獲得したカーリング女子チームの「もぐもぐタイム」です。大きなイチゴや地元北見のチーズケーキ「赤いサイロ」。試合をしていることを忘れるような時間でした。

試合でのエネルギー補給は重要な問題ですが、ここでは少し軽く考えて、皆さんに質問です。気分転換をするための「もぐもぐタイム」があれば、何を用意

しますか。人それぞれでしょうね。想像するだけで楽しく、自然に笑顔になってきます。ちなみに私の答えは決まっています。「あんぱん」です。とりわけ牛乳との組合せは絶妙であり、至福の時を味わうことができます。この情報が他の校長先生方に伝わり、地元のおあんぱんをお土産に持つてきてくださることもあります。どれも地域自慢のものでおいしいです。個人的興味から、あんぱんの歴史を調べてみました。明治初期までさかのぼり、木村屋のおあんぱんが登場します。幕末から明治を生き、その店のあんぱんを好んだ山岡鉄舟を介して明治天皇に献上され、以後人気が高まっていったそうです。お花見のお茶菓子として献上された4月4日が「あんぱんの日」として記念日認定もされています。木村屋は東京銀座に本店があります。東京メトロ銀座駅A9出口から上がると、店が見えます。店の看板は鉄舟の揮毫によるものだそうです。老舗のおあんぱん、やはり絶品です。一度、賞味あれ。（余談ですが、今年のNHK大河ドラマ「西郷どん」に山岡鉄舟がどんな風に登場するか楽しみにしています。）

食の魅力は尽きません。あんぱんマンには秘密にしておいてほしいのですが、実は最近カレーパンにも魅力を感じているところです。食べることを通じて、至福の時が得られるというのはとても幸せなことです。それが家族や友人と語り合う時間と重なれば本当に最高です。しかし、食べ過ぎにはくれぐれも注意を。何にでも言えることですが「過ぎたるは及ばざるが如し」ですから。

## 家庭クラブ活動での貴重な経験

会長 二〇五 安野 光咲

今年度の家庭クラブ活動は、松山響学校訪問、中央祭での講習会、各種ボランティア、干支のマスコット作りなど様々な活動を行いました。

私が家庭クラブの会長になったのは、先生に勧められたことがきっかけです。会長としての活動が始まると、想像以上に忙しく、最初のうちは慣れないことも多くてうまくいかないこともあり、どうして会長になったのかと、思うこともありました。しかし、今一年間の活動を振り返ると、大変なこともあったけれど會長を務めて良かったと思います。それはしんどい経験以上に、多くの貴重な体験をし、学ぶことがたくさんあったからです。会長ということで責任のある仕事がたくさんあり、その度にやりがいを感じました、責任を負うことの重要性を学ぶこ

とができました。また、どの活動にも共通して言えることは、人の心の温かさに触れることができたことです。干支のマスコットを製作し、和光苑の方にプレゼントした時、泣きながらありがとうとお礼を言ってくれたことは、特に印象に残っています。このような経験をすることができるとは、家庭クラブ活動ならではの思いです。少しでも興味のある人は、ぜひ来年度も参加してみてください。最後に、今年度も家庭クラブ活動に協力してくださった皆さん、どうもありがとうございました。

## 役員紹介



後列右から  
前列右から

- 後列右から  
監査 河原 綾菜  
監査 二宮 花夏美  
會計 小倉 聡太  
會計 正田 継真
- 前列右から  
副会長 乗松 聖奈  
會長 安野 光咲  
副會長 山本 奈穂  
書記 山下 ちひろ



# ☆松山乳児院訪問

## 乳児院でのボランティア

二〇七 山下ちひろ

私は今回、初めて乳児院のボランティアに参加しました。初めはとても緊張して、どうしたらいいか全然分からなかったけれど、子どもたちを見てみると、とても可愛くて自然と笑顔になり、緊張もほぐれました。

乳児院は、とても衛生面に気を配っていました。食事の時は、アレルギーのある子は別のものを食べているので違う机で食べていたり、コップやエプロンを洗剤ではなく酸性とアルカリ性の水で洗うなどしていました。他にも、扉には全て鍵がかかっています、勝手に行つ

たり、けがをしたりしないようにしていました。

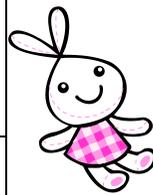
このボランティアを通して、普段では気が付かない、いろいろなことを学ぶことができました。このことを自分の将来に生かしていきたいです。

## 乳児院訪問を通じて

一〇七 二好 陽日

乳児院訪問はとても貴重な経験となりました。初めは緊張して、子供たちとうまくコミュニケーションをとることができませんでした。ですが、子供たちが笑顔で名前を呼んでくれたので、次第に私まで笑顔になり、うまく子供と接す

ることができました。泣いたり、ケンカしたりしている子を見つけても、どうしたらいいか分からず戸惑っていたとき、乳児院の方々を見て、この場面ではこう対処したらいいのかと、学ぶことができました。人懐っこい子もいれば、人見知りの子もいて、ケンカを始める子、なかなか言うことを聞いてくれない子もいます。そんな十人十色の子供たち一人一人と向き合ってお世話をするこの大変さを身に染みて体験することができ、とても充実した時間を過ごすことができました。将来の道が広がり、私にとつてとても価値のあるものとなりました。



	日	活動内容
4	上旬 中旬	役員会 家庭クラブガイダンス
5	3・4 16~31 20 26	乳児院訪問①・② (中止) 家庭クラブ週間① 乳児院訪問③ 乳児院訪問④
6	9 11	中予支部総会 ~長浜高校にて~ 乳児院訪問⑤
7	19 20 22~27 21~8/1 29	松山聾学校訪問 家庭クラブ便り①編集・発行 老人ホーム「和光苑」半日ボランティア 石井児童クラブ半日ボランティア 乳児院訪問⑥
8	上旬 9 19	ホームプロジェクト実施 愛媛県高等学校家庭クラブ研究 発表大会 ~新居浜~ 乳児院訪問⑦
9	7 10 24 21	運動会受付接待 乳児院訪問⑧ 乳児院訪問⑨ 中央祭 調理講習会(エンジョクッキング) バルーンアート講習会、家庭クラブ活動報告
10	22	乳児院訪問⑩
11	上旬 3・12 中旬~ 23	愛媛県ホームページプロジェクト応募 乳児院訪問⑪・⑫ (中止) 干支のマスコット制作の準備 老人ホーム「和光苑」祭りボランティア (テスト発表中のため不参加)
12	中旬 19 20 28	干支のマスコット制作 クリスマススイーツ講習会 家庭クラブ便り②編集・発行 老人ホーム「和光苑」訪問
1	下旬 16~31	新聞「つばき」編集開始 家庭クラブ週間②
2	下旬	新聞「つばき」編集
3	14~16 14・15 20 下旬	ペーパーホルダーの洗濯・修繕 料理講習会 (2年生対象) 新聞「つばき」31号発行 テーブルマナー講習会(中止)
年間の活動		朝清掃 (1クラス1週間) 家庭クラブ委員会・役員会 書き損じハガキ・古切手・使用済み テレホンカード、プリンタインカーリッジの収集



## ☆石井児童クラブ訪問☆

### 子供たちと接して

一〇三 佐藤 ゆめ

今回の石井児童クラブでのボランティアが、高校に入ってから初めてのボランティアでした。

一日目はとても緊張していて、自分から話しかけることがあまりできませんでした。しかし、子供たちの方から声をかけてくれたり名前やあだ名で呼んでくれたりしたので、うれしかったです。二日目は外遊びがなくて子供たちの近くにいたので、あまり遠い所まで注意を向けなくても良かったけれど、室内でも危ない事をする子がいたので大変でした。また、自分が子どもたちの手本となるように、自分の行動にも気を付けなければならぬので、職員の方々はすごいなと感じました。最終日には、DVDを見ていると時にうるさい子がいたら、「静かにして」などと、お互いに注意しているのをよく見かけました。私が注意する前に子どもたち同士で注意し合っていて、しっかりとしているなと思いました。とても充実した三日間となりました。

### 子供たちから学ぶ

一〇七 實藤 帆香

私は、仲の良い友人と二人で石井児童クラブのボランティアに参加しました。高校生活初のボランティアであった



ことや、相手がかなり年の離れた子供だったということもあり、初日は不安が大きかったです。しかし、職員の方の指示をしっかりと聞いている子がほとんどで、とても感心しました。また、その日はすいか割りの日だったので、いろんな子と話すことができ、誘ってくれた子もいて、とてもうれしかったです。二日目はすいか割りの時間が自由時間とおやつの時間変わったため、とても戸惑いました。しかし、周りの子に聞くといつかり説明してくれたので、スムーズに行動できました。最終日には話した事のない子と遊ぼうと意識して行動し、さらに充実した日になりました。

この三日間を通して、反省する点もあったし、子供たちの態度を自分も見習わなければ、と思うようなこともたくさんありました。職員の方々にもたくさん事を教わりました。この経験を今後の生活に活かしていければと思います。

## ☆中央祭での活動☆

### エンジョイクッキングを通して

二〇五 山本 奈稚

私は、役員として初めてエンジョイクッキングに参加しました。今まで色々な料理を作ったことがあるけれど、肉まんに作りは初めてだったので、上手に作れるか、不安でした。思ったよりも難しくて、何度か苦戦しました。しかし、練習を重ねていくうちに、作り方もコツもつかめてきました。さらに、レシピや味を変えて肉まんだけでなく、あんまんやカレーマン、ピザまんを作ったりして、色々な大きなミスなくスムーズに作る事ができました。

今回エンジョイクッキングで、試行錯誤しながら友達と協力して作る楽しさと充実感を味わうことが出来たので、今回は役員として参加しましたが、良い思い出を作ることが出来たと思います。家でもまた作ってみたいと思います。

### バルーンアート講習会に参加して

一〇九 二好 きゆう

私は、この講習会に教える側として参加しました。講習会を行うにあたって、初めてバルーンアートをしました。元々器用なわけではなく、その上、風船の割れる音が苦手だったので、他の人よりも練習に真剣に取り組みました。



そして、迎えた中央祭当日。上手に作れるかと不安になっていましたが、最初に来てくれたのが友人だったため、リラックスでき、上手に作る事ができました。その後に来てくださった子供さんにも、楽しくお話をしながら、犬のバルーンの作り方を上手に教える事ができたので良かったです。来てくれた人は皆喜んでくれたり、驚いてくれたりしたので、やりがいを感じ、参加して良かったなと思いました。

バルーンアート講習会の経験を今後に生かしていきたいです。そして、来年もこのような講習会に参加したいです。

# 活動紹介

## ☆和光苑との交流活動☆ 和光苑ボランティアを終えて

一〇二 正岡 知也

僕は、夏休みに和光苑ボランティアに参加しました。最初は、二時間半も活動できるだろうかと不安でした。

活動の初日、高齢者の方々の前で自己紹介をすることになり、とても緊張しました。しかし、職員の方が考えたゴルフゲームや簡単な体操をみんなできていくうちに、だんだん楽しくなっていきました。そして、その後のおやつタイムでは、自分から高齢者に声をかけ、「今日のゲームは楽しかったですか」「昔はどんな生活をしていましたか。」などと、高齢者との交流を深めることができました。

二日目には、みんなでハッピーバースデーを歌ったり、カラオケ大会で歌を歌ったりしました。「上手だったよ。」と声を掛けていただいて、うれしかったです。高齢者のみなさんと触れ合うことで、とても和やかな気分になりました。

このボランティア活動ができて良かったと思います。

良いお年をお迎えください。



## マスコット作り

二〇六 乗松 聖素

私は、今回役員として初めてマスコット製作に参加しました。マスコットのデザインを考えることは思っていたよりも大変でしたが、多くの人が協力して作ってくれたマスコットを見たときは本当にうれしくなりました。

マスコットと年賀状を和光苑のお年寄りの方々に渡すと、泣いて喜んでくれる方もいました。毎年、和光苑にマスコットを届けていることは知っていたけれど、お年寄りの方が車いすに去年のマスコットを大切に付けてくださっているのを見てびっくりしたと同時に、マスコット製作に携わることができて良かったと改めて思いました。

干支のマスコットと年賀状を和光苑に届けることを、これからも続けていってほしいと思いました。今回の経験を生かして、もっと積極的にボランティアに参加するなど、いろいろなことに役立てていきたいです。

## ☆交流会☆

### 松山聾学校との交流

一〇四 河原 綾菜

私は、松山聾学校との交流会で、多くのことを学ぶことが出来ました。

最初は手話で自己紹介をしました。始めは緊張し、勉強していた手話を間違ってしまうこともありましたが、聾学校の皆さんが笑顔でうなずきながら聞いてくださり、やっつけているうちに緊張もほぐれ上手く内容を伝えることが出来ました。その後、伝言ゲームやイス取りゲー

ムを行い、お互いの距離を縮めていきました。聾学校の皆さんは耳が不自由ですが、それを感じさせないほどの明るさを持つていました。ゲーム中、ジェスチャーをする機会が多かったのですが、聾学校の皆さんが体全体で表現してくださったおかげでとても分かりやすく、私たちも見習って表現の仕方を変えてみたりと、工夫しながら楽しい時間を過ごすことが出来ました。

今回の交流会を通して、何事も一生懸命にやることの大切さを改めて感じることが出来ました。この経験を忘れず、今後の生活に生かしていきたいです。皆さんもぜひ参加してみてください。

## 三校交流会

一〇三 一宮 花夏

松山南高校で行われた、松山南、松山工業、松山中央の三校合同交流会に参加しました。今回の交流会では、四人一組になって、手作りピザを作りながら交流しました。

初めは、緊張していて、口数も少なかつたのですが、一緒にピザを作っていくうちに、緊張がほぐれ、班の人とだんだんと仲良くなれました。そして、完成したピザを食べながら、南高校と工業高校の家庭クラブ活動の内容を聞き、中央高校とは違った南高校と工業高校ならではの活動を知ることが出来ました。今回の交流会を通して、他校がどのような活動をおこなっているのかなど、さまざまな事を知ることが出来ました。今年度は南高校が主体となって準備を行いました。来年度は、中央高校が主体となって準備を行うため、南高校を参考にし、てよりよい交流会が出来るように工夫

をしたり、家庭クラブ活動内容を分かりやすく伝えられるように、これからも活動を頑張っていきたいです。

## ☆講習会☆

### クリスマススイーツ

一〇五 白石 絵美子

クリスマススイーツ講習会に参加し、フルーツタルトを作りました。私は普段お菓子を作ることが少ないので、ちゃんと完成できるのか、最初は不安でした。生地から作ると聞いた時はとても難しそうだと思いましたが、先生が教えてくださったことをよく聞き、班の友達と協力して作ってみると、思っていたより簡単にできました。私の班は少し遅けてしまったのですが、サクサクしていて美味しくて良かったです。カスタードクリームも電子レンジで簡単に作る事ができました。フルーツやチョコチップで飾り付けするのも、友達と楽しみながらできたので、充実した時間を過ごせました。

作り方も簡単で、きれいに完成させることができました。味もとても美味しく上手くできて、とてもうれしかったです。貴重な体験をさせてもらったので、次はそれを生かして家で挑戦したいです。

